

スポーツ国際交流員（SEA）について

笠間市は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるエチオピアのホストタウンに登録され、現在、相手国との大会前・期間中、大会終了後の継続した交流を促進するため、ホストタウン事業の一層の推進を図っている。

また、東京オリンピック・パラリンピックを契機に、ジュニアアスリート等の競技力向上に向けた取組の強化を図るため、日本の大学への留学経験があり、陸上競技を専門とするエチオピアからのスポーツ国際交流員（SEA）を雇用する。

1. 雇用予定者の氏名及び略歴

〔氏名〕 ビズネ ヤエ（本籍地：エチオピア）（48歳）

〔職業〕 エチオピア陸上競技連盟 3000m 障害副ヘッドコーチ

〔資格〕 国際陸上競技連盟コーチングコースレベルⅡ取得

〔学歴〕 亜細亜大学卒、国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科卒

〔競技歴〕 '93 日本陸上競技選手権 3000m 障害優勝、'96 箱根駅伝 1 区区間賞

2. 雇用期間：平成 30 年 8 月から 1 年間（平成 32 年まで、1 年間ずつ更新予定）

3. 配属先：スポーツ振興課 オリンピック・パラリンピック推進室

4. 職務の内容

（1）スポーツ振興事業

- ・かさま陶芸の里ハーフマラソン大会の企画・運営
- ・陸上競技教室等スポーツ教室の企画・運営
- ・その他スポーツ振興事業に関すること

（2）ホストタウン事業

- ・エチオピアの駐日大使館・陸上競技連盟・オリンピック委員会等との連絡調整
- ・エチオピアの歴史・文化の勉強会の企画・運営
- ・大会前後の選手団との交流の企画・運営
- ・相手国の市民・ジュニアアスリート等との交流の企画・運営
- ・その他相手国との交流事業の企画・運営

（3）市内小中学校での指導等

- ・市内中学校での部活動指導補助
- ・市内中学校部活動指導者への助言等
- ・茨城陸協，高体連等強化合宿・講習会への派遣

【担当課】教育委員会スポーツ振興課